武　一　中

令和５年３月２０日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ４－１６

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

昨日の夢は、今日の希望になり、明日の現実になる

校　長　　中嶋　建一郎

１７日は、第７６回卒業式でした。コロナウイルスへの対応もありましたが、マスク着用で歌も歌い、２年生も参加する式となりました。卒業生に向けてのメッセージの一部を紹介します。

２月末にJAXA＝宇宙航空研究開発機構は、14年ぶりに実施した宇宙飛行士の選抜試験で、国際機関に勤める諏訪理（すわ　まこと）さん（46歳）と、医師の米田あゆさん（28歳）が選ばれたと発表しました。46歳での選抜は最年長となり、女性が選ばれたのは1999年の山崎直子さん以来、24年ぶりだそうです。

３月に入り、新聞のコラムに諏訪理さんが取り上げられていたので、興味を持ち、調べてみました。諏訪さんは、小学生のときに雑誌の企画でNASA＝アメリカ航空宇宙局を訪れた際に宇宙飛行士に出会った経験と、これも小学生時代に開催されていたつくば万博を見ることで宇宙に興味をもち、宇宙飛行士を目指したそうです。

中学校では生徒会長を務め、話をする際には毎回宇宙のことを取り上げていたようです。中でも、ロケット工学者のロバート・ゴダードの言葉「昨日の夢は、今日の希望になり、明日の現実になる」をあいさつのたびに引用していたそうです。諏訪さんは長い年月をかけましたが、あと少しで、この言葉通りに「昨日の夢を、明日の現実に」することになります。

誰もが諏訪さんのようになれるわけではないでしょう。でも、諏訪さんが使っていたこの言葉「昨日の夢は、今日の希望になり、明日の現実になる」は、努力する人を励ましてくれる言葉だと思います。皆さんも、今すぐでなくていいです、将来の目標を決めて、そこに向かって希望をもって進んでいきましょう。進むためには挑戦が必要です。挑戦してみなければ何も始まらないし、考えているだけでは実現することもないでしょう。夢が現実になるかどうかは、現在の考えと行動によって決まってくるのです。

新たな進路に向かう皆さんには、自分の道を切り開いていく力を発揮してほしいと思っています。その力はこの中学校３年間で十分身に付いたと思います。辛い時、苦しい時もあるでしょう。そんな時にこの言葉を思い出してください。「昨日の夢は、今日の希望になり、明日の現実になる」きっと皆さんを勇気づけてくれることでしょう。

私も皆さんの卒業とともにこの言葉を記憶に留めておこうと思います。

１１４名の卒業生が希望をもって未来に突き進んでいくことを願います。

◇◇一中生の活躍◇◇

【ソフトテニス部】第９ブロック研修大会

男子の部　団体３位

【体育優良生徒】

３年Ａ組　吉田　太陽　　３年Ｂ組　浅井　麻衣

【中学校優良卒業生】

３年Ｂ組　廣田　悠吾　　３年Ｂ組　北岸　ちはな

【令和４年「宇宙の日」記念行事全国小・中学生作文絵画コンテスト絵画の部中学生部門】

最優秀賞

２年Ａ組　和田　みな

＜忘れていました＞

３年生が卒業記念にメッセージをプレゼントしてくれました。その中に、「青梅マラソンは完走できましたか？」という文章があり、「しまった！」と思いました。皆さんに結果を話しそびれていたのです。２月１９日に１０㎞のレースに出場し、完走しました。しかし、記録はこれまで出場した中で一番遅い結果となりました。これまでは、５０分台前半でしたが、今回は５７分。練習は１月からは毎週１時間程度走ってはいたのですが…。来年に向けて頑張ります。

他にも、昨年１年間の読書した本の冊数もお知らせしていなかったかもしれません。令和４年１月から１２月までで、１０５冊でした。前年が１１５冊の目標で１１２冊だったので、目標を少し高めて１２０冊にしたのですが、逆効果だったかもしれません。今年は、目標を少し下げて１１０冊にしましたが、スタートは思わしくありません。また、結果をお知らせします。